



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の三つのよさはすべて人にたしてとても有害な物質であり人を一人にして炭にしてしまった。人にたしてやうのか？原爆病という放射能をあびた人が、その病気にさらされていまでもくるしんでいる。原爆の暑さを教えているといわが苦しんでいる人たちがいると、心におどろきました。太陽よりも暑い7000℃という熱をよこす原爆をつか、ては全体にいけないと思いました。今のウクライナの戦争で「も原爆は全体というていいほどつかってはいけないとわかりました。今までは軽い気持ちで原爆はこわいとい、ていましたが原爆先生の言葉を聞き原爆を軽い気持ちで見えてはいけない。原爆で死んでしまった人の気持ちも戦争のことを教、うときも思いたいで、大事な事を一人一人の心につたえてくれたことにも感謝しています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは戦争はきけんな物だと思、てます。なんの
ひがいもしてない人がけつうに死んでゆく。
死んだ人の気持ちを考えるとつらかったらうなと
いつも思、てしまう戦争という物は簡単に命が
なくなり簡単に町がほろびてしまう
戦争はダメな物だと分、か、ら、て、い、て、も、い、つ、ど、こ、で
戦争は起きるか分、か、ら、な、い。その時、その時の
場面の備えが大、セ、カ、だと原爆先生の言葉を
聞いて思、い、ま、し、た。戦争でなくな、つ、た、方、は、お、お、せ、
い、い、る、と、思、い、ま、す。その人達のために、も、ぼ、く、た、ち
一つ一つの命を大、セ、カ、に、し、て、生、き、て、い、か、な、け、れ、ば
と、あ、ら、た、め、て、感、じ、ま、し、た。
そして軍隊の方々に感謝の言葉をい、い、る、の、の、か、た、づ、け、な、ど、を、し、て
く、れ、ま、し、た。軍隊の方々が、そ、う、い、う、事、を、お、て、く、れ、た、か、ら、
こ、そ、今、の、自、分、が、い、る、と、思、っ、て、ま、す。
そして原爆について色々教えてくれた先生、
ありがとうござ、い、ま、し、た。教、え、て、も、ら、た、事、を
ち、や、ん、と、心、に、お、さ、め、て、お、き、ま、す!!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/24

その時代に生きていたから分からないけど
戦争のこわさやざんこくさが自分なりによく分かった
つもりです。私達に話してください。た時など、絶対に、その現場などを思い出してしま。てつらい
はずなのに、今こうやって話しを聞いたことが、
すごく幸せです。今、戦争をしている国があり、今、
今、今、今こうやって、読み書きしたり、遊んだりして
いて、楽しい中、今、今、今、今つらいだとか、苦しい
という思いをしていると思うと、この1秒1秒が
一番幸せなんだなと思います。生きたいけど生きら
れない人がいる中、なんかのなやみ事でこの世を
さ、ていくというのは、とても、もうしわけのない事
だという事を心におき生きていこうと思います。
えんぴつをとられた、しゅれんしたなどのなやみ事
は、大きな事だけど、世界に歩み出すと、すごくい。ち。ほ。
けな、なやみ事だなと思います。今日話してくだ
さったこと、戦争があって色々な人がぎせいになったこと
は、一生分すれば、いけないことなので、1人1人が、戦争
のこわさなどを知り、もう二度と戦争の無い世の中を作りたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争は改めていけない
ものだと思います。こんな
残酷なことがあってはならない。
今のウクライナで戦争が起きて
いるけれど早く終わってほしい
です。「人が人じゃない」ということ
が無いように。そんなことを
考えいるととても怖いです。
今年平和ということが本当に
幸せなんだと思いました。
もうこんな地獄のことが
ありませんように。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今から80年程前にあった原爆の話聞いて、
原子爆弾だけでなく戦争という人々が
死んで悲しいようなことが起きて欲しくないと思った。
一回の原爆だけで多くの人々が被害を受け、
死んだことすらわからずに死んでいく人、全身に
やけどを負って川に飛び込んだ人が死んでしまった人
放射線による原爆症を発症した人などが
いるということも改めて知って、原爆はおそろしいものであると
思った。原爆の被害だけでなく、その時の爆撃機などの
動き方や原子爆弾投下準備の条件と候補、原爆の
熱線や衝撃波など、原爆についての
詳しい情報も教えてくれたので、いい経験に
なりました。今回の原爆についての話を
聞くことができたことで、改めて原爆の怖さと
おそろしさを、戦争に対する悲劇、戦争・原爆の
被害の大きさを知ることができたので、
今回原爆先生の特別授業が、とっても
いい経験になった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は、あの一言についておどろいた。「うつくしすぎる、その一言。自分が思うに、資料館にある、もっかでも、ひさんなのには、体験者はそれは、かわい一言で、もつと100倍くらゐ、ひさんということ。今回のお話しでは、原爆くのおそろし、このあわれさが、よくあらた。今回の学習では、この「かわい」で、あわらせるのではなく、次につなげる事が大切だと思ふ。もう、こんなひさんなことを二度とくりかえさせない。そのために今回自分たちにお話しをしてくださいました。この短い90分間の中で自分は、かなひ、すばらしいものを学ぶことができました。昔のことを今のことのようにとらえた。時間が経つにつれ、手のふるえがとまらぬでも、しかり将来、今の自分のために、おしえてくださった、先生にとてもかんしいです。今、歴史をわづらっている僕らだけにしかわからぬことが、たくさんありました。かくていものおそろし、戦争のおそろし、あらためて、かんじました。この学習もとおして、僕は上にもかいたが、このひさんさをわすれず、そこであわらずに、このことを二度とくりかえさせない、いかえさせない！ せいこに、しかり学んだことを忘れず、家族、友達に話したいです。 じゅ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/24

私は戦争の勉強が好きです。それは人間が犯した戦争というものをきちんと理解することが大事だと感じているからです。歴史をたどると今の私たちにつながる出来事があります。人は同じような事をくり返す、そう私は考えます。姿は変わっていたとしても他の国や場所で起こる。ということは推測もできるということ。でもどうなるか知らないといけません。戦争もそうです。一今戦争を経験した人たちがお亡くなりになることが。これはとても怖いこと。二度と戦争をしないと口では言うが本当に起こらないか。日本だけが被爆地です。世界中の人々に伝えもちろん日本人に語りつかなければいけません。/長くなりましたが私は先生、授業をとおして改めて戦争の怖さ、悲しさを学びました。何で戦争をするの？と怒っていた私でしたが今日の現実過去と全て受けとめています。私がかっこいい先生の話と聴けるということは当たり前ではありません。そして本当の被爆の姿も想像でしか考えられません。でも少しでも、広島で何かあったのか教えていただいて私の心は成長したと思います。

貴重なお時間、来ていただいていたありがとうございます！



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の小布さとともに、どんな理由で広島や長崎に投下したのが、何が原爆の小布さ、強さなのか、たと小布さ以外も知ることが出来ました。広島の原爆ドームに自分は行ったことがありその中で見たことはまた小さく分かりませんでした。が今、原爆先生の話をきいてよく分かりました。また広島に行、て見た時のきおくは少しおもしろい出すが不気味ですが原爆をうけた人は自分よりきつと小布い物を見てきたと思つと想像しきれません。原爆先生の授業が終わった後パソコンで調べてみると色はありますが亡くなった人、皮がはがれ無惨な姿にな、た人を見て写真ではな体験している人はよくたえられていると思、てしまい、昔こんなことがあ、たとは思、いたくありません。本当に世界から火暴弓弾、核火暴弓弾などない世界にな、てほしいです。今もなお原爆症にな、た人の子供は原爆症にな、り苦しんでいて、そんな人は世の中に多くいるので原爆はまで終、わ、ていないと思、います。原爆先生には孝文、いたがきとてもありがたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11 / 24

命の重さ。で、本当は、同じはずなのに、なぜこんなことが
起きてしまうのか、不思議です。現代は、もっと技術が進んでいる。

「正しい」というのは、人の立場によってちがうけど、一番正しい
行動をすることが、戦争のない世界につながると僕は思います。

一人だけではなく、全員がそうすることによって、成り立ちます。

でも、経験などが無い限り、人は、わからないから、一度してしまった
失敗は、失敗として、受けとめ、2度としてしまわないよう、その経験を
原爆先生のように、伝えていくことが大切だと思います。

日本もアメリカも、おたがいさま。国境関係なく、協力していく
ことを大切にしたい。いきなり手を組まなくてもいい、少しずつ
時間をかけ、戦争のない世界をつくらなければ、いいと思う。

きちょうな時間をありがとうございました。

この約90分間、生きていく上で大事な学びでした。

いつか、この経験を活かせる時がくるといいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

// / 24

政府が戦争をやる、降参を受たくしなかったことにより、これほど無様な出来事が起きていました。

被ばく者の心に今なお深い傷が残っていることに正直しょうげきが走った。皮膚が焼けて、ただれ、はけおちる、太陽よりも強い熱で死傷した人は、どんな気持ちで助けを求めたのか、どんな気持ちで息をたえたのか、助けたくても助けられない人はどんな気持ちであきらめたのか、実際に体験していないから詳しいことは分からないけど、どちらの立場にしても、味わる、苦しみがあるものなのだから、今回の授業を通して、感じることをさせた。もともと日本がハワイへ、こう撃した。その何倍もの力かで広島にリトルボーイが落とされたわけだから、なぜそこで、政府は今までの考えを改めなかったのか、私は不思議。ちょっと前までのテレビではリアルな戦争時代の画像、映像が流れていたが現代は、精心的なまたは他の目的で流れなくなっている。そんな中で今も生きる世代がどう、戦争のこわさ、むごさ、むねさ、悲しみ、苦しみを伝えていくのか、自分自身も、何々の場面でもそのような立場に出会ったとき、他人事のように簡単に終わらせないようにしたいです。90分以上の受講を通して大変勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争は利益を生まない。失う物が多い。という事を改めて感じました。
人を殺すなんて、同じ人間なのに。原子爆弾も、人を殺すため
の物で、そんな物をボタン一つで何万人、何十万人もの命
をうばってしまう。これがい世界になっ、てしま、っているのか、お
そろしいです。今、原爆を経験した人が亡くなっ、てい、って
いるから、忘れられか、けてい、る。と、テレビなどで放送され
てい、ますが、多分その人達も、原爆を経験したわけでは
ないのだらうと思、います。だから、世界で一つの核被爆国として、
このことを、語りついでい、かなければい、けないと思、います。
この時代に生まれたからには、命を込めて、この事を語りついで
い、きます。ぼくのひいおばあさんも、核ではありませんが
戦争を経験しました。そんな人がい、る中で、また同じ事をくり反
さないように、平和の尊さを伝えてい、きます。今日は、貴重な経験
ありがとうございました。今、世界は、そんな状態ではありませ、ん。
いつ起こ、てもおかしくない戦争を、真剣に受けとめる期会になりました。
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、よく戦争の本を売っています。でもそれは、戦争が好きだからでは、金も、ありません。

「キライになっていきやいけないから、」です。私たちはまだ戦争にあっています。だからこそ、あすれちゃんいけないと思います。原爆先生^{じゅこう}の授業で、己々めて最^{さい}言^{ごん}認識^{にんしき}しました。思^{おも}いたすだけかなしく。泣^ないてしまうようなものをわざわざ話^わしてくれて、

とてもありがたい。ありがとうございます。私は、話^わから想像^{さうぞう}しているだけで、怖^こくおどましい事^{こと}だった。でも、

あの、やけどして、23人^{にん}幸^{さい}の人形^{にんぎょう}。想像^{さうぞう}した物^{もの}と

比べものにならない小布^{こふ}さだたのに「キレイすぎる、

ズカ、と人にささりました。私^{わたし}たちが想像^{さうぞう}できる

のはあくまで、本当^{ほんとう}の仮想^{かりぞう}です。でもそれでも、

本当に体^{てい}馬^ば笑^{わら}は人は、何^{なに}取^とて人を運^はんで、幸^{さい}い

思^{おも}いをしたんだと、思^{おも}いました。これからは、

「私^{わたし}たちは、もう、戦争^{せんそう}にあいません、と

むねを張^はって言^いえる事を願^{ねが}いたいです。

それを、みんな、全世界^{ぜんせいがい}の人に、

知^しって、分^わかるともりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争大反対！大量の人々の命を1秒も
しないうちにうばってしまう。1mmも悪くない人々
が犠牲になっている。あの時亡くなった人々が
今生きているとしたら、その人数分の可能性が
あり、未来が変わったかもしれない。

戦争を必ずしないとイケないの？戦争以外
の方法で戦ってもいいでしょ？ニュースで世界の
現状を知ったとき、いつも疑念を抱く。

なぜ、戦争という手段を使わなければダメ
だったのか。まだ、理解はできない。

「生きているはず」の人を、「生きているはずだった
人にしたくない。私の大切な人が亡くなった時に、
「ああ、あの時は幸せだったな」と「今」を惜しみたく
ない。一時一時、幸せを感じられる人でありたい。

今、私は生きている。

これは、私の人生で最も誇らしいことです。消え去っていた
命、絶対に無駄にしない。私たちに失われた尊い命が
ら、戦争の恐ろしさを、命の大事さを、自分の幸運さを学び、
後世へと受け継ぐという責任があるのです。原爆先生ホフに
ありがとうございます！！



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/24

最後に泣きながらお話をしていてそこで「つらかったんだね」と思いました。あと「これは人間じゃない」と言っていて私は自分が思っている10倍くらいひどいんだらうだね。爆弾が落ちてすごく大きかったです。もう一度戦争ほしげいような世界になってほしい。すごく生々しくて、想像がはいつまません。動かして、動かして」と言う方が、泣きながら声をまじするのを、心が痛いですね。

とてもとても苦しかったです。でもそれもいい体験になりました。感謝しがありません。

どれくらい心に残り、大切な時間をありがとうございました。いつかこのお話を覚えておき、将来、戦争がおきないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本日は原爆のこしをたくさんおしえてくださり
ありがとうございました。とても学びになりました。
原爆のおもしろさを学びました。はじめは
あまり原爆のこしをしらなくて、でも話をきいてい
るうちにこしもこわくなりました。原爆のおちた
ところにちがづくにつれどんどんこわいおちたこ
ろになっていくのはとてもこわかったけど、さいごに
ビデオで見た義三さんの話をきいていると、おちたこ
ろのおもしろいかなしいことがわかってきました。
17さいでいいたいにはいるのはとてもおもしろかったです。
天気がわるければ原爆もおちたこしはなかつた
んじゃないかと思いました。天気のせいにするわけでも
ありませんが、やはり原爆はこわいなと思いました。
本日は原爆のこしをおしえてくださり本当に
ありがとうございました。このこしはせつたいに
わがままさん。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

いつ考えても、戦争中、原爆は、とても怖いものだと
思いました。原爆先生の話 を聞き、戦争中、原爆に対する思いが
変わりました。原爆によってあんなだけの死者を出し、怪我人を
出し、もう原爆は、本当におそろしいものです。原爆を突撃する
ところも一回は、こういう思いを体験してほしいです。あの爆弾
は、7000℃、太陽は6000℃。1000℃も差があります。なのに、平
面にあつたものを打たれたら、こまります。私はこう言
っているけれど、そこには、人たちの心が、むとやだろうと
思います。なので、その人達の思いをちゃんと受けついでい
こうと思いました。この特別授業は、けしていいことではありま
せん。しかし、この原爆についての話を受けつがなくては、いけません。
こんな、このような話を、していかないと、日本人達が原爆に
ついて忘れてしまうかも知れません。こういう戦争中、原爆
は、忘れたころにまたやります。なので、私も、そして他の人も
忘れないように、頭に残しておきたいです。原爆先生、今日は、
原爆のことに、ついで教えてくれて、ありがとうございます。原爆先
生がお父さんから受けつぎ、そして私たちに受けつぐことが、できました。
とても良い経験になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けるまでは原爆の怖さをあまり知らなかったけれど、原爆先生の授業を受けてからは、より、原爆の怖さ、おそろしさを改めて理解することができました。また、今回学んだ、広島で起きた原爆をくわしく知り、どういうものか、というのを分かったので、それを忘れずに、知識として持っていたいです。

その中でも、エノラ・ゲイが落とした、「リトルボーイ」でできた円のようなのが、中心で100万度、外側で7000度、地面にどうたつするところでも3000度、そして太陽の表面でも6000度なのに、それを起えているということを知り、とても怖くなりました。

また、広島での原爆で、35万人のうち、14万人が死んでしまったということでも、ますます、原爆が怖くなりました。これから、もう原爆が起らないように、自分にできることをしていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅうこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

11/24

私は今日、命の大切さ、戦争のこわさを知りました。生きてくても生きたい人が、何人にも
いて、びょうきになって今も亡くなっていていて、戦争はこれだなと思いました。

しかも、戦争はいつおこるかも知れなくて、自分が死んでしまうことも分からなくて
これだと思いました。もう二度と起こってほしくありません。

こんな怖いものを子どもと教えるのがとても苦しいです。

大切な事を学んだので、広めていってずっといつまでも平和な国をつくりたい
です。そしてもう二度とこんな事がおこらないようにして亡くなった方の分まで生きてほしい。

人間かも知れなかった人がたくさんいた中なのにあきらめず、最後まで
働かっている姿が目にはうかがえます。すごいと思いました。

何度も体をくずしても、がんばっているのがすごかったです。

でも、体がくずすのがこれ私にとってほきょうふとしか思いませんでした。

なので、このお話を聞いてますます戦争がこわくなりました。

しかもたくさん死体を見ないと「怖い」のは、すごく苦しいと思います。それをたえ
ていたのがすごいです。私なら絶対にたえられません。

そこで命が大切だなと思いました。しかも矢張り人はまだ生きてきたはずなのに
亡くなりたくないといけないのが薬にうがふできてそこにいないのに苦しくなり
ました。

きょうのお話ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆でけがをした人や死んでしまった人はどうせんつらいけど、死体をやく人もしてつらいことをしました。戦争をするときにほとんどもが死なれると思うけど、今回の原爆で死なれなかった人から見たら原爆で人がたくさん死ぬのはよくないと思う。だからって原爆で死なれなかったとしても、たくさんの方が死ぬから戦争はよくないと思う。あと戦争はよくないことというのを広めて戦争が二度とおさないう世界にしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

義三さんが実際に被爆場所に行き、被爆者を見
てきたと証言し、広島原爆資料館で皮膚がただれ
落ちる人形を見て「綺麗すぎる…」と言っていた。
でもたけ残酷か、と涙が悲慘かを矢張り、
ただ驚くばかりでした。真上で原子爆弾が
爆発し、階段にすわっていた人が一瞬で炭になっ
たという事例もあり、こんなことがあったら、そう思いま
した。いつ原爆が起きてもおかしくない。
いつ戦争が起きてもおかしくない。
改めて実感し、平和についてもっと考えるべきだと
思わされました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさがかつた

音速よりはるかに速い衝撃波や

三太陽など。

死者数4割といいうえげつない数をたた
きました。

そしてキノコ雲ができました。

絶望がたぎる中にある感じ。(軍人視点になると)

直径何kmを2える

平野である。

空襲がなかった

天気がいいをみをした広島は本当に哀れ
い。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日は池田先生から原爆のお話を聞きました。改めて本当に怖いと実感しました。

これを体験人はもって怖いと思うので、抑えて

戦争のことか考えていたらいいと思いました。

そして、資料などを見て色々学びました。

私が一番心に残ったのは7000℃ぐらいの

丸い光です。いらしゅんでとけたという話を

聞いてとてもおどろきました。また、突然の写真

なども見せてもらいきのどくだなあーと感じ

ました。ですが「電話機電話機の地下のトレド

という話は本当にきせきだと思いました。

17才で戦争の現場に行ったら

にんむをはたせたところもすばいと思いました。

戦争などは本当にいつ起こるか分からないので、

気を付けてこれから生活していきたいです。

色々言回がたりもしてみたいです。

また新たになにが分からしたら教えてください！

今日は、池田先生のおかげで色々な事が
- 学べたと思います。本当にありがとうございました！



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の怖さは、原爆がどのくらい熱くて、危ない物なのかが知った。

たくさんの方が亡くなって、目の前で死んでいってしまふ人を見たが救えなかった悔しさや、悲しさがたくさんある中で生き延びた人達はすごいんだなと感じた。(精神面など)

その時にまた子供だった人は、大人とか、両親とかが亡くなって(目の前で)どれだけ不安だったか、もし自分がその立場だったら、どうなっているか、と考えると戦争は怖いし、今でも、そうなる可能性があると考えたら、怖いだけじゃ済まされなと思う。世界に戦争がなくなる事を自分は願います。

原爆先生のお父さん、義三さんは、17さいで部隊に入って若いのに、戦争で亡くなっていく人をたくさん見てきていて、それでも、隊の一員として職務を果たして、とてもすごいなと思った。他の部隊の人達もそうだったのかなと考えたら、戦争という所に無理矢理出された人には悪いかもしれないけれど



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

この授業を受けて、軍人さんの方の話を聞いてとてもよく分からない気持ちになりました。私の父方のおばあちゃんの話を読みたりすると、この戦争は昔のことではないと思いました。今、日本は一応平和にはなっているが、他の国では戦争をやっていたり、内戦だったり、世界中平和っていうわけではない。世界中平和はきっとむずかしいと思うのが正直の気持ちです。よし三さんも高校生くらいの年ねいで、部下をもつということは、それだけ悲さんなしょうきょうだったということが伝わりました。なんとか自分もそのしょうきょうにいたような感覚になりました。今では戦争の体験者も減っていき、最終的にはその体験者の話を聞いた人が残るといふおそろしさを知らない子どもたちがどんどん増えてくると思うと、とてもこわくなってきます。ただただ戦争がおきないことを願うばかりです。このまじょうなお話を聞いて、戦争について学び、自分の考えをしっかりとるようにしたいと思いました。味方、敵どちらも家族が帰ってこないなど、どちらも悲しい思いをしてしまうので、もう戦争はおきないでほしいと思いました。平和な日本をつくらせてくれた方たちに感謝してもしきれない気持ちでいっぱいになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

国が始めた戦争は、大きな被害を受けた広島・長崎ほかいろいろ
 だと思います。それはひた暴者に限らず、現地に向かった兵隊の
 方も同じです。たった1回の原爆投下で14万人が亡くなるといふ
 うな残酷な戦争はもう二度と起こしてはイケない。そのため
 には、後世に戦争の残酷さを伝え、後世はそのことを心に
 留め、そのまた後世にそのことを伝え続けることが大事だ
 と改めて感じた。世界初の原爆投下が77年がたった今、
 世界ではロシアとウクライナ問題など、戦争が無いとはい
 えない状況である。そして、今戦争の起こらない国でも
 軍事同盟を結んでいるなど戦争に備えている。それは、日本も
 同じだ。この戦争の危険がある世界に入るからしかたのない
 ことがもしれないが、結い越したことはない。先にも述べた
 が、今の世界は危ない世の中になっている。その理由は、戦争を
 経験した世代の方が他界し、みんな戦争のことを知ら
 ないからだと思う。そんな時代だから今日の授業はなお
 さら貴重なものとなりました。

原爆先生、今は貴重な授業をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/4

原爆先生の話聞いて思ったことは、ばくだんのいかに
ひふ、やせくなる人がすごくて少しこわかったです。
戦争のことを全部話すのは、少しこわい難しいのに
全部ていねいに教えてもらって、色々なことが分かりまし
た。

戦争のことは全くではないけど考えてなくて、あらため
て戦争のこわさやきょうふなど色々なことを感じさせてく
れてものすごいべんきょうになりました。この先も
戦争のことを忘れないで二度と戦争がなくなるよ
うにしたいです。

本当にたいげんしていたら話をやるのも難しい
のに「全部」教えてこまかく話してくれました。

戦争のこわさをもっと知って早く卒業することを願いま
す。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

「戦争」という事にたいして、己女めこ知れて、原爆についで、知らなかつた事を、原爆先生に教ゆりました。原爆先生のお父様の「きれいすぎる」という言葉に、しょうげきを打けました。私が資料館に行、たら、原爆先生のお話を、思い出しながら、見学をしたいです。私達は、戦争を見たことがないので、今日の授業で「戦争」と「原爆」のおそろしさを知れしました。「戦争はいつおきるか分からない」今日もおそろしきもしれない。それは「きれいな」と思いました。今の日本が、「平和」なのはきせきに、近くもない。10年後、20年後どうなっているか分からないけど、でも原爆先生のお話は、一生、心のどこかに残、てるものだと思ひます。そして、これからに、つなげたいと思ひます。いつか、平和公園に行つてみたいで、す。そして、今の生活を守るには、どうしたらいいか。「戦争」を「2度としない」にはどうしたらいいか。自分なりに、考へてみます。

原爆先生、きちやうなお話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

なぜ、戦争は起きてしまうんだろうか。

なぜ、戦争を起こしてしまっただろうか。

途中、日本のどこに原子爆弾をおとすか話あった、と聞いた。

そんなもの、本当は話しあわなくて良いはずだ。

戦争さえ無ければ、亡くなる人も、戦略を考える時間も、使うお金も人材だって、無いはずなのに。

ただただ、子供の私が、他の人より知識も少ないと思われ、私が言うのもおかしい話だけれど、戦争は馬鹿らしいな、と大いに感じた。感じた、というよりは、体が勝手に「感じていた」。そして、最後に動画を観たときには、色々な感情が川のようにおし寄せきて、なみだとなって私の足に落ちていた。いつの誰か。お話の内容は、鮮明に覚えている。けれど、私がどう考えて、感じていたのかをあまり覚えていない。何かは感じた。それととても強く。でも、それが言葉となって出てこない。もやもやしている、といわれれば「そのまじり気があるが、自分の中ではもやもやは消れていて、こんな風には感じていた」というものがあるのだが、それをどうにも言葉に出来なくて、ただ泣いた、というのがいちばん近い。このもやもや？を与えてくれ、伝えてくれて、本当に感謝です。ありがとうございます！

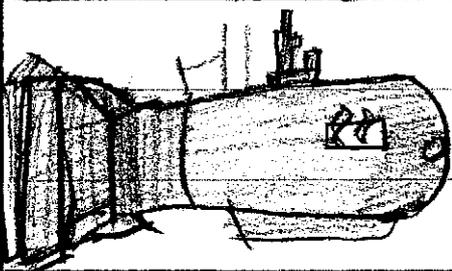


じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初は原爆って何?って思っていたけど原爆先生の話を聞くと予想の100倍はおそろしかった。5分間のよしろうさんの動画を見てよしろうさんのふるふる声を聞いてよっぽとこわかったんだなと思いました。まさか原爆のあつさが100万とあって太陽の何倍?って思いました。「こんなのがあつたら人間なんてみんな消えてしまう」。とくにあの助けて...助けて...兵隊さん...という言葉で自分の心はきょうふにつつまれました。あとこの「リトルボーイ」は1は0つで14万人の人をほ



リトルボーイ	
3.1Zm	4t

おもしろかったおそろしい原子爆弾ですね...これが落ちたらどこにいてもほろから炎あつたのじごくですね...。こんなおそろしい戦争はもう二度と日本ではおこってほしくありません...。いまはまたこうせんがミサイルをうつてきています。いつ日本にあつてもおかしおませね...



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話聞いて、戦争がどれだけ残酷なことが分かりました。
 今でも戦争は「絶対ダメ」と思っていたけれど、今はこれまで以上に
 「ダメ」と思いました。戦争は二度と行けないと思いました。
 最初原爆が落とされる候補になったところが広島小倉長崎
 横浜、新潟、京都、でもアメリカの人達も京都がいいん
 じないかと言いました。京都は確かにいいけど京都には色々な
 日本の文化が詰まっているからやめた方がいいんじゃないと言われ
 てやめたそうです。それで結局広島に原爆をおとしたそうです。
 考えたのは、北条月魚のミサカという日本に基づいてもおかしくないと思
 いました。僕は原爆にも巻き込まれたこともないしその時代には
 生かされたからその時の状況がおかしくなかったけど、分
 ったことは戦争はいつ起きてもおかしくないと思いました
 た。僕も広島に原爆ドームに行き、でもその時
 の状況や死んでしまった一人ひとりがどれだけ苦しんだ
 かを矢口におまいたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

別戸小学校に、原爆のことを教えに来てくれて、ありがとうございます。
僕は、話を聞く前、広島に原爆が落とされたことは
知っていましたが、詳しくは、あまり知りませんでした。
戦争は、もう、あってはならない、心の底から感じました。
原子爆弾の仕組みや、爆発の仕方、原爆を投下した
時の、被害の甚大さが、よくわかりました。
被爆者の死亡率が40%、ということには、
とても、とても、恐ろしく、驚きました。また、衝撃波の速度が
毎秒440m、音速よりはるかに速い、怖くて仕方ありません
でした。でも、実際の被爆者は、それよりも、それよりも、
苦しく、辛い、そう思うと、これ以上、戦争がまじこらない
世の中が、すく、とこれからを、続けたいことを願っています。
ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の言話を聞いて、
戦争の小布さを知りました。
原子爆弾が7000℃の温度で、
それが落ちてきて、想像すると小布く
なりました。1発の爆弾が空中で
爆発して、たくさんの破片が昔々っている
木美子や消火栓の中に人が入っていた
ことなどを想像したらゾクッとなりました。
京都に原爆を落とそうとし
たと知っておどろきました。広島は35
万人しかいないのに、14万人の人なく
なったこと、たくさんの人が被爆した
ことを知って、原爆のすごさを感じました。
広島に行くことがあったら、原爆資
料館に行ってみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕 僕の父がいつか先生の話を聞きました。ほと
 くの人は「あんなにもいい話は」の話を聞
 いたことがないからので、とてもどう想
 した。広島の高のげんは「くで多くの世
 間は、いたことを知りました。なんで戦争を
 なければならなかったのか、戦争はなぜあんな
 に多くの人が「せいになる」とはあかた
 のに、と思ひました。僕は戦争が起る前に何
 かいできるかを著したと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

11 / 24

人間に、あのような恐ろしい物を造れることに、
すごく、ゾッとしました。原子爆弾が広島に
投下されて、24万人の人が死んでしまっ
て、投下した人は、どんな風に思っているのか、
すごく気になります。

肌が溶けて、ドロドロになったり、皮ふが
なくなったり、どれだけの人が、苦しい思いを
したのか、それを思っただけで、すごく悲しいです。
どれだけの人の人生を奪ったのか、分かって
るのでしょうか。でも、僕は、被爆者でもない
し、体験者でもないから、こんなことって
生々しりと自分で思うけど、今日に体験者
から聞いて、こういうことを思いました。
人と人が殺し合うことがどうかということも
今日、改めて、感じて、戦争の恐ろしさ
と原子爆弾の恐ろしさを実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争を志す人として、非情なことであり、また起きてはならないことだということをこの身に感じました。

「人が人のため、国のため」になっては、くはしみしみと感して、「言葉」で「まじ」ようなことを、また、この人か、物と軽くな気が持になりました。

義三さんが見たわけは、見ずにはいけません。また、け見ても「最悪」「地獄地獄」などの感情がある。本出る、それを文章とした。

原爆さんは、自分の想像したより、何倍も強く、この世にはいけない兵器だ、思い、考えました。

原爆先生の言葉の表現の仕方が、なんとも生々しく、聞いて、胸は何処と、締め付けられました。

原爆さんの不穏な^{そら}音さが、心に沁みこく、残ります。

原爆の話(を聞いて)いる時の、おどろおどろしさ、不気味な感覚、まるで、自分も陸軍なのかな、思いこみこみして

して、話したから、参考になりました、したいと思います。

未来に戦争という言葉がなくなったように、自分も努力していきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず、率直に「怖い」と思いました。想像をはるかにこえたお話でした。

原爆先生のお話を聞いて、恐怖もあつつ、でも、素晴らしいお話だと思いました。

改めて原爆のすごさと、同時に恐しさを知り、原爆が落とされた時の事を事細かくお話して下さいました。

原爆と、いう言葉は何度か耳にした事はありましたが、そこまで深くは考えた事はありませんでした。

今日、このお話を聞かせて頂いて、「原爆」というものに少しだけ触れることができたことを嬉しく思います。

私は今まで、「昔に起こった事だし、関係ない」と思っていました。お話を聞いて、「今でも起こりうるものなんだ」と感じました。これからはこのお話を心に留めて生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

自分がその場にいたわけじゃないから本当の怖さを矢口のこと
はできないけど、話しを聴くにつれて怖さやなみとも言
ない感情が出てきました。私は単戈後に産まれたものの
日本におとされた原はくやその他の単戈争のことにつ
いて次の世代に言語りつがなければいけない
と思いました。平和の大切さや単戈争のさへこくを
全てを話さなければ同じことをくり返すと思
います。日本だけでなく、アメリカなどに対しても平
和の事は忘れないように、また原はくのひばく者がい
る事を忘れないように、たくさんの方々に
伝えていきたいです。

原はくの本当の怖さは分らないけど、自分なりに理解
して、今感じた事をありのままに伝えて、ひばく者の
苦しみや悲しみを多くの人に矢口してほしいです。

改めて平和の大切さが分かりました

これから、少しでも多くの人に原はくについての事などを
伝えていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆が爆発して出てきた球体の表面の温度は7000℃で太陽の6000℃よりも1000℃も高くておどろいた。衝撃波の速さも音の速さよりも速くておどろいた。

原爆の落とされる候補になった都市は広島、小倉、長崎、横浜新潟、京都などの都市で一番推されていた場所が京都で①直径5kmを超える②平野であること③空襲がなかったこと④すべての条件をクリアしていたけれど昔の大切なことであるものがたくさんあるのをやめたということを知りてびっくりした。

広島に原爆を落とされた理由は天候が良好だったからだそうです。あるマシナで原爆がジャラジャラと運ばれたという話がありますが、実際はB29を使って落とされたらしいです。

とても勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は、戦争などの話に、少し興味をもっていて、今日の、2、3時間目を楽しみにしていました。そのため、自分の心はドキドキとなっていました。話が始まり、ふいつつと聞いていました。ですが段々聞いてくにつれ胸が痛むようになっていきました。人々がやけどをおい、うでや足を痛めている様子、全身が真っ黒になり、焼きこげてしまっている様子など、頭の中で、色々な様子がうきあがりました。こんなきちょうな体験は無い。と思いました。また、原爆を落とそうとして候補になった都市では、「京都」が出てきて、びっくりしました。京都は私の大好きな場所、和風が大好きなので、悲しかったですが、最終的にはずれた。というので、ほっとしたなど心に残っています。今は戦争は無いけれど、また未来で起きてしまうことがある。と考えたら、「心に残る」より「残ってしまう」と考えるほどに、すごいものなんだろう。と思いました。これが昔にあった実話と思うと、胸が痛み、本当にあったとは、正直思えません。いつ、どこで、何が起きるか、知らないまま、生きていくことに、もっと考えよう。と思いました。戦争以外の事も、あらためて、危険なものもあるんだと感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆はいっしょんにして、多くの人の命をうばって、原爆はもう二度とつくってはいけないし、このようなことを二度とくり返してはいけないことが本当に理解できました。でも、原爆の本当の現場や事実など本当に理解するのは、無理なことであろうと、もう原爆がつかれないようなことがない世の中にできる方々にしたいと強く思いました。

原爆ドームがもともと「広島県産業奨励館」という建物でそれが原爆でいっしょんにして、屋根やかべがはずれ、姿が変わるなんて、想像しただけでも、とてもおそろしく、とりはたかたちました。建物だけでなく、人の命までも、いっしょんでうばって、本当にあってはならないことだと実感しました。

この経験は、ぜったいに忘れない方々にしたいし、もっと多くの人たちに知ってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争はこわく、ざんこくで、苦しみしかないと思いました。
今、ウクライナとロシアで戦争をしていて、ロシアは
マンションにミサイルを打つ。人々の生活をうばって
きました。今、ぼくは、安全ですみやすいところについて
戦争の体験がありません。ですから、今を続ける
ために何をすればいいかを考えました。

それは争いをうまないことです。戦争は、理由が
あっても争いはいけないけどそれぞれの理由があって
起きることです。なので、理由があっても、自分の考えを
相手に言っ争いをうまないことがいいと思います。

そして、今回の特別じゅきょうでわかったことは、かく
兵器は今までは「危険な物」、「絶対に使っては
いけない物」、しかしにんじきしなかつたけど、ぼくたちが
思っている想像以上に危険な物だとわかりました。

ふうふうのミサイル、兵器でも、ウクライナのみならず、
ひらがはがれたり、うで、足がなくなったり、死んだり、
悲しんだり、苦しんだり、せつぼうしたり、の物だとわかり
ました。たった一つの物で、兵器で、人々の生活が
天国から、じごくへと変わるわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

今まで原爆という名前を知っていても、調べることがなかったのでもっといい学びになりました。原子爆弾が投下された場所は広島、長崎だ、たことはテレビなどで見たことはあったけど、それ以外にも原子爆弾が投下されていないけど候補になっていた都市に横浜、京都などがあったことにもおどろきました。もしかしたら横浜や新潟にも原子爆弾が投下されていたかもしれないと考えると言葉にもならない気持ちでいっぱいになりました。この原爆によって死亡した方が14万人もいたことにもおどろきました。

このようなことが昔にあったということを知らない人や、原爆という名前だけは知っているという人が子供だけでなく、もしかしたら大人でもいるかもしれないので、原子爆弾についても、とたくさんの人に知ってもらって、同じことがまた起こらなければいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

言葉では表現できないくらいのおそろしかった。でも、
 ぼくが思ったのは、原爆先生の声の爆発だけでモロあ
 った。でも、あの声の何百倍か分かたいくらいにでかい
 音なんだと予想できる。先生の声だけじゃあ手あせかです。少しき
 んをうしたのに、実際、現場にいた人は、あのきんぞ
 うかん、手あせ……。あの何百倍ものつきだつたんだと分
 かります。いや……。つらいどころじゃない……。死にたい。そんな人も
 おそろしいと思ひます。一人にしてせくなれた方を
 いるなんて……。ぼくの家族と、互違、もしくは自分が一し
 んで死ぬなんて。想像もできません。しかし、そういう
 ことがおきた。てことは、おきたってこと。思わずゾッとします……。
 皮膚、かばかめる……。もういろいろでした。大けいさ
 負った虫歯によく、助けて……。とか言われたと思いました。
 それだけ……。死したのが分かります。こんな状況……。
 言葉だけではいいきれません……。みんなにでかい音で一人です。さば
 さん……。中はもう空で……。今の生活がどれだけ幸せなのか……。
 食事までして、友達と会えて、遊んで……。これがこの生活かどそれだけ幸せなの
 か……。改めて実感しました。
 資料館にあって、皮膚かばかめる人を見て、「きれいだった……」
 というあの言葉……。実際の現場がどれだけ残酷だったか
 が伝わってきました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさがあったため分かったし、日本は平和主義があるから戦争はないと思っただけど日本がこっけきしない、ただけで功められることはいつでもありえるし、原爆は過去に2回(伊)落とされてるけど、どちらも日本でこっけきがあったため実感しないといけない、と思えた。

原爆の話を聞いて世界が見え方が変わった気がしたし、大人^{になって}もこの話を聞いてすごい得になる気がした。自分の未来が見える訳ではないけど、この先ずっと原爆を使った戦争をおこしてはいけないと思し、なにより世界でも原爆をもてはいけないと思う。

実は、日本は原爆3,4回落とされただけで日本列島島自体がなくなってしまう。

だから、2回落とされてこっけきまで復興できたことがそもそもすごいことだし、この先も復興して発展していくと思う。日本もそうだけど、世界はこんな物を使ってしまふことが、逆にすごいと思うし、世界でもうこのようなことはおこしてはいけないと思う。戦争があるからこっけき、この世界は保たれるかもだけど、日本でもうあてはいけないことだと思ふ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は「原爆」というものは世界にあてはいけないもの
だと感じました。何万人も罪のない人がたくなり悲さんな
状態になることは日本で最後にしてほしいと
思いました。原爆先生の話を聞いて原爆投下後の風景
は文でも物でも表おせないことを知りました。被爆者
が手をたれ下げてこちによ、てくる光景は
どんなものでも言い現せることはなく実際にみた人が
言い伝えていくことが世界で残こくなことが起きた時の
言い伝える方法なのかなと思いました。太陽よりあつく
鉄がとける温度より高い残こくな武器をつくら
のは人間です。人間のあやまちを二度としなかったために
原爆のおそろしさを何かの形で私も伝えていま
いと思えました。また世界のどこかで原爆を使う
時があったら日本の残こくな状態を思い出しあやまちを
二度おかせないでほしいです。今も原爆の被害のために
後い症になやまされている人がいます。世界の全地域に
平和がおとずれるよう何をすればいいのが過去の経馬から
何を生がせていけばいいのが常に考えたいと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

まず原爆が47もあることにおどろきました。

B29という飛行機はおばあちゃんが話している
知ってたけどまさかそれが原爆に使われたということは
知らなかった。

兵隊さんの話で一団が、がれきただらけという話し
がもどかった。

候補になった都市で横浜が入っていたことがいっしょう
に残った。原爆が投下目標地と近い位置に投下
されていた。原爆でできた球体の中心が100万度
というがおどろいた。球体の近くの温度が7000℃
で太陽の近くよりも1000℃も熱いと聞いて原爆
の恐しさがわかった。

原爆が投下される前の原爆ドームと投下された後
の原爆ドームの差を見ておどろいた。

広島市人口の40%が死亡しているのが原爆の恐しさ
を現していると思った。

原爆の恐しさがこの授業を通じて理解できた。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

外国はいろいろなせんじつを考えていた。
原爆くはとてもおそろしくて、いま、原爆く
をおとさふたらヤバイとかんじた。
思もつたのとまはにたいいで生々びつ
た。

残こくなのは苦手、なので、あまり
女子きず内容でいかなかった。
さいごのインタビューで立っていた
からつらさが伝^はら^せてきた。

キノコ雲のびさがたをばいめてくれた。
原爆くは、太陽に原爆くの小生能が太陽
たにいてビックリした。

原爆くになんか小生能があつたな
んて、おどろいた。

もしも、東京におとさふていたら、今
の^{おくまちのほ}場所^ががあつていたら、もしもな
と考へるとおそろしい。

今おもうと外国の人はせんじつもおそろ
てるし、豆頁もい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆などといったことに興味がありませんが、
下ので「今日のお話を聞いて本当にすごく興味を
もつことができました。私自身は、このようなことを
経験したことがないので、昔の戦争があった
時のことをくわしく聞いて、とてもきょうは体験
にはたかと思えます。このようなことはとてもあつては
ならないことですが、いつ起こるか分らない
ことが当時起きてしまい、今もいつくるか分ら
ないという中で私達も生きてきているので、
あつてはならないことを起こさなければい
けないという風に思いました。私は本当に
まったく知らなかった下ので、当時のお話を聞いて、
正直私はそこまで原爆がやばいと思つてもい
ないから下ので本当に気がつけないとなと何度も
実感しました。もっと原爆のことについて知り
たいので、原爆資料館に行つてみたくな
と思つました。今日はとてもおもしろい中、私自身
のためにきょうはあつてお時間とお話をありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆の温度や衝撃速度死亡率いふなことを
おそわりました。もらった紙の中には、当時の地
図や原爆の名前、原爆ドーム、エノラゲイの
正体、などいふなことを学びました。

中で「印象に残ったのは原爆ドームの形状
にたいして「きれいな」といっていた所です
ただ「きれいなボロボロだ」というのは
「きれいな」といっていたので「きれい
い」が「きれいな」と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

まず最初に日本から約3000kmは離れたマリアナ群島ティニア
ン島というところでB29爆撃機エノラゲイという
原爆を作っていたということが分かった。それを日本の広島県長崎
県に落としたということが分かった。候補になった都市の中で
選ばれた広島は原爆を落された。原爆のせいで広島の人
35万人の内被爆者数が24万人、死者数が14万人とな
り死亡率が40%という高い数字になっていて1回の
原爆だけで45万人の人が死んでいることが分かった。
原爆の熱さは太陽より1000℃多い7000℃になっていて
中央の部分は100万℃になっていて1000m以内にはたら死
ぬぐらいの温度だと思った。地面から600mはなれていても
地面の近くの温度は3000℃まで上がっていて600mとい
うのはそんな遠いわけでもないけど近いわけでもないのに
3000℃まで上がるということはずいぶん熱かったこと
が想像できる。これから自分はこのことをきちんと
ように次世代につなげていきたい。原爆が落ちたとき
いた広島の人を思い出すことがなくなると分かった。悲しい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

せんそうであらうしいい牛勿だ^たよ^の人の
泣き声を聞いて悲しい^た。自分の友だち
や家ぞくが^たく^たるのはめ^っち^やあ^らう
らしい^た。自分の家^たい^い、自分の友だち^た
ない、自の幸せ^たい^い、やし^たい^い。
せんそうの^たま^りまで^た生きて^たも^たカ^コに
おきたことをあ^らわ^ない^い、心に残^た
て^た自分の幸せ^たい^い、弱^たい^い。現^た
い^いで^たど^たい^いい^いことをあ^らわ^ない^いも^たカ^コ
に^たお^らな^いい^いことをあ^らわ^ない^い、ま^たい^い
に^た心に残^たる。でも、今^たが^た平^た和^たは^たか
ら^たその^た道^たに^たし^たら^た中^たする。ど^たい^いい^いカ^コカ^コ
あ^らわ^ない^いか^たら^たせん^たそう^たを^たも^たう^た一^た回^たま^たら^た
い^いように^たする^たのは^た100%^たで^たき^たな^いい^い、でも
今^たが^た平^た和^たか^たら^たい^いい^い、その^た痛^たみ^たが^たた^た
い^いか^たあ^らわ^ない^い。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はおろいと理解しました。原爆の熱で皮膚が火傷し皮膚が剥ける。と聞いた時は島肌も立ちました。想像するとゾッとします。広島県産業奨励館に原爆が落ちた時150m先で生き残った人がいる。生き残ったのは奇跡、と言っていたので驚いたと思います。広島県にある原爆資料館にはリアルに再現されている被爆者を写真で見た時はおどろきました。あんなに皮膚が剥けているとは思いませんでした。傷口からウジ虫が出てきたと聞いた時は今までにないほど島肌が立ちました。想像しても島肌が立ちます。原爆が爆発するとできる赤い球体は外側7000℃内側が100万℃と聞いた時はおどろきました。太陽の外側6000℃原爆が爆発してできる赤い球体は7000℃。つまり赤い球体の外側はむしろ熱いってことは分かりました。原爆先生の話を聞いて良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

戦争・原爆についてとてもくわしく聞いたのは初めてです。自分たちが生まれる前につらい苦しい思いをしている人がたくさんいたんだなと思いました。

原爆先生の話を書く前は、原爆についてあまり知らなかったし、どのくらいおそろしいものなのかも知らなかったけど、原爆先生の話を書いて、自分の経験していないことや、想像できないくらいの出来事を知りました。

今でも世界で戦争しているところがあり、そして、苦しい思いをしている人がいるという事を忘れてはいけないと改めて感じました。

でも、私は経験したわけでもないし、話を聞いただけで、戦争・原爆のおそろしさの全てを知っていません。おそろしさやこわさは、本当に経験した人にしかわからないと思います。だけど、今日聞いたお話のことも戦争・原爆のこともしっかりと覚えておきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/

マップに書かれていた物。

- ①陸軍寺泊基地跡<->この施設があった所義三は訓練していた。
- ②宇品西二丁目 原爆に遭遇した。
- ③皆実町 被爆者の群衆に、会う。
- ④御幸橋 ことから、市内を見ると、真赤にまっていた。
- ⑤広電本社 復興の拠点、⑧千田町、6日助が消火作業
- ⑨袋町、白骨、小さく縮んだ、内臓まで毛があった。
- ⑭元安川、真赤になつた死体を体一本担いで重籠にかけて焼却した。

原子爆弾の力、暑さ、衝撃波放射線

暑さ、東京タワーの頂上から第2天望台で空中爆発

(た時には 7000℃ 太陽より10000℃高いということです)

波は、約12km以上吹飛ばした義三さんを10m吹飛ばす力があります。爆波 地波の2つに分かれる。

放射線は、全身にあびると、そうせつな痛みを味わうこと(死)

長山奇広島以外にも、横浜新潟京都

中でも京都は強く推されましたが人にとって京都は重要ということで、外されました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「人が人の姿ではない」それを聞いて、私はとまどいました。

全身が赤くなっていて、皮膚がはがれかけている、想像するだけで鳥肌が立ちました。

そんな中、今回聞いた話の主人公は死体を運んだり、助けを求めたりも助けられることもできなかったりと授業前から戦争についても、「お人くし」のイメージを木はもうその通りでした。

川には大量の人々の死体、道には人間が疑うような姿の人達…。きっと苦しかったでしょう。

私はその場に居たわけでもなく見たこともないけれどそのこうけいを見た人はどうだろう。

言葉で表あせないほどの苦しみを体験したと思う。

日本は唯一原爆がもとめた国です。

この授業を受ける前も、今も思ったことは「二度とこのようなことを起こしたくない」ただそれだけです。

今、日本はどこかの国と戦争をしているわけではない。皆が幸せに暮らしている。

私はこの幸せをかみしめて生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の言葉を聞いて、

身ぶりがしました。

人の皮が〜という言葉の時に

頭の中で想像してはきました。

でも、実際にその場にいた人は

想像ではなく自分の目で見ていたはずなので、

この言葉を子供に話すのには

そのような気力が必要だと思います。

まず、そんな場所から帰ってきたことが辛いと思いました。

また、その言葉を受けついでる原爆先生もすでに

しかし、時が進むにつれて被爆者の数は減ってきています。

こうして後世に受けつぐ人も減っています。

そのような中で、日本に原爆が落ちたこと、

原爆がとてもおそろしいということ、

その中でも生き残った人がいること、

そして、原爆は二度と作ってはいけないということも

自分たちが後世に伝えなければいけないと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆は日本にしか落とされていなくとも、とても危険な爆弾です。そのことについて詳しく説明していただきましたが、とても分かりやすかったです。原爆で被爆してしまっただけで、どんなに苦しい思いをしていたのかよく分かりました。原爆を落とされた中、日本を救うために乗った義三さんなどの人がいて、今の日本があると思います。感謝することしかできません。でも僕たちが将来戦争などがない世界を創っていかねばなりません。そのために原爆のおそろしさを教えてくれたのだと思います。原爆がこの世からなくなることを願っています。今日話してもらったことを将来に活かせるよう、しっかりと頭に残したいと思っています。僕たちのため、分かりやすいように説明してください。誠にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて...

原子爆だんで、いらしゅんで、人の命をうばってしま
うと思うとしてもこわいと思いました。

手を引っぱると、皮が、ずるとはかぬると思うと、
とても、おそろしいと思いました。

そして、原子爆だんの表面の温度が、7000℃で、
太陽の表面の温度が、6000℃で、太陽の温度
よりも、1000℃高くて、びっくりしました。また、鉄が
とける温度が、1500℃なのにならして、原子爆だ
んが爆発した場所から、600m下の地面の温が
3000℃と聞いて、おどろきで、は、いになりました
た。広島市の死者数が、14万人という、多くの人か
死んでいて、もし、二別所小学校におとすいたら
あとかたもなく消えてしまうんだなと思うとこわ
いと、と思いました。

私は、戦争について、おそろしくて、こわいものだと感
じました。このことを、しっかりと、心に残していきたい
です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほん当に原爆は恐ろしい兵器で被爆者一人一人の生活やつながりをすさまじい光と共に無に帰し、なくなった後でも歴史に大きなペケを残した二度どころか本当は人に向け一度も使ってはいけない物だと思いました。時の流れと共にあがまちをくり返ししまうのは「にんげん」としての宿命がもきれません。人の歴史の中には実際にくり返したあがまち、ループしている物事が多く見られます。そんな人間の宿命を止めるためには世界中のみんなが意識しながら生きる必要があると僕は思っています。義三さんから原爆の恐ろしさを聞いて僕は恐怖と言ふよりなにかも、と心にたてる思いをしました。僕は当然ですが戦争中に生きているのではないので原爆の恐ろしさのほんの少ししか知らないのがもきれません。それでも義三さんの熱意から原爆の恐ろしさの九割は分かったと思います。義三さん達の努力が実り平和になることを心から願います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

11/24

原火暴先生が戦争の話をしてくれて、とても話が深かったです。トラックの荷台に人を乗せようとしたら手の皮がはがれ肉や血、骨が見え、指ぼうが見えたりするのなんてグロイと思いました。原火暴資料館にさいげんされて、展示してある戸所について本当に経験した人からして何も感じなかったという、石巻かに経験した人としていない人の感じ方はちがうだろうなと思いました。原火暴ドームのやねがほぼなく、残っているのは、少なからずのかべ。そんなに原火暴はおそろしいものわかりました。リトルボーイ(原火暴)をおとす前に、ラジオゾンチにパラシュートをつけ投下するのを人々が原火暴はパラシュートで投下するのかわかんないをしたといっていて私もかんろがいをするかなと思いました。戦争は人の命をうばってしまふこわくて、おそろしい物です。今日聞いた言を、心のすみに残して、戦争は人の命をうばい人々を悲しませる物と心得ます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、あまり原爆のことについては最初分からなかったけど、原爆が起きた場所、原爆の速さ、原爆によってこわれてしまった建物などを、実際に体験した池田義三さんを主とした、くゆしい話を聞いて、すごく勉強になりました。

私は、戦争や原爆を実際に見たり体験したことはないけど、原爆先生の話を聞いて戦争、原爆のざんこくさ、おそろしさを知って、すごくおどろきました。

戦争を体験した人々のどかもすごく伝わってきました。最後に見た、池田義三の実際の動画も見て、すごく苦ろうしたんだなと思いました。

そして、広島資料館に実際に行って、も、戦争のこと、原爆のことを知りたいなと思いました。

私は、今日聞いた話を、忘ろるずに

他の人達にも、かこの戦争の人々の苦ろう、おそろしさどかを伝えたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

けんぼくのこと

私は親から「どこにけんぼくが落とされたか」などしか

聞いていなくて、ほぼ未知知らない状態でけんぼくの先生の

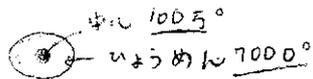
話をきいていました。

けんぼくのぼくだんはどういうものなのか、どこに落とされた

かをくわしく説明してくれました。広島県の死者など...

私はけんぼくのぼくだんの温度をきいた時、思っていた以上

にあつてびっくりおどろきました。



また、温度だけでなく、スピードも、ものすごく速かったです。

スピード ... 300k以上。

感想

けんぼくは、いよめん温度7000℃、中心温度100万℃、そして

スピードが300k以上。落ちてきたものすごい激をくわしいと思

います。でもそれが当時、本当に落ちてきた話をきいているだけでも

こわかったです。また、当時の人々はそれ以上の体験をしたのだなと

心に残りました。この先の未来、もう一度、けんぼくが落ちてくる

可能性はないとはいえないので自分にできる備えをしていきたい

です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

もともと私は原爆がとても危険で
原爆症などがあるのは知っていたけど
それで今もいる事は知らなかったの
原爆がそれほど強力で危険か
わかりました。太陽は6000℃かし、
原爆は7000℃でこんなにあついものを
ちよくせつあびたら、体がとても
赤く、ひさんな事になってしまうのだらう
だから、広島の人々のためにもこの
悲しいでき事をあすれずに
戦争をやめるように、しないように
努力していきたいとあらためて思った。
原爆先生の話し方がとても
場が戦場であるかのようにきんちょう
する話し方で聞いていてとても
ドキドキした。私は原爆について
いろいろな事を知る事ができて、
とても良いけいけんになりました。